

13 次の世代につなげる

取組事例

56

里山保全基礎講座

～ 里山保全活動④安全な間伐・除伐の作業と道具の使い方を身につける ～

三重森林インストラクター会



ロープを使った伐倒の指導の様子

実施時期	令和 6 年12月
実施場所	深谷公園（鈴鹿市）
時間	3 時間
対象・人数	第 4 回 鈴鹿市民 8 人
講師	三重森林インストラクター会 5 人
備考	みえ森と緑の県民税市町交付金事業（鈴鹿市）

めざす姿	13 次の世代につなげる （ 03 興味・関心を持つ、 04 違いに気づく、 06 知識・技能を身に付ける、 08 地域の課題に目を向ける、 09 地球の課題に目をむける、 10 課題解決への参画、 11 行動を起こす、 12 仲間と活動する）
ねらい	自ら安全に里山保全活動を実践することができるリーダーを育成する
内容	1 回の座学と 4 回のフィールドワークの全 5 回講座のうち、第 4 回目のプログラム ・ 前回の講座で学んだことのふりかえりと、今回の講座の目的について共通認識をもつ ・ 除伐・間伐体験を通して、伐倒の手順と安全管理について学ぶ ・ 作業で使用する道具（ノコギリ）の使い方と管理（手入れ）について学ぶ



伐倒作業の注意点などを確認している様子



除伐作業の指導の様子

参加者の反応	・ いろいろな危険があることが分かった。 ・ 重みを利用してノコギリの入れ方を変えたり、竹と雑木の切り方が分かった。 ・ 道具の手入れの仕方を教えていただけてよかった。 ・ 新しいことが学べて楽しかった。 ・ しっかりサポートしてもらえるので安心してできた。
--------	---